

# ケニア農業分野における投資ニーズ

2023年1月25日

JiPFA 第4回アフリカ農業分科会

Meri FUKAI

Northern Corridor Agriculture Promotion Advisor  
Ministry of Agriculture & Livestock Development (MoALD) / JICA

# 農業分野への民間投資促進にかかる政策・プログラム

## VISION2030（2008-2030） / Medium Term Plan III（2018-2022）

農産物加工・付加価値化、農業用の土地開発、ケニア農産物のブランド化などを目指し、肥料の補助金プログラム、農業機械化プログラム、食料安全保障プログラムなどを実施

## ASTGS (Agriculture Sector Transformation and Growth Strategy)

アンカー2: 農業生産性の向上と付加価値化

- ▶ フラッグシップ3: 6つの農業加工Hubの設置
- ▶ フラッグシップ4: 50の大規模民間農場の設置

⇒ コーヒー、除虫菊、コットン、カシューナッツなどの再生プログラム（苗木の供給、肥料購入にかかる補助金、プロジェクトを通じた機械化推進、農民のクレジットへのアクセス向上など）

⇒ 機械化Hubの試行、農産物加工のインキュベーションプログラム@ATDC

⇒ 2021 Special Agro-Industrial Processing Zones (SAPZ)設置にかかる実現可能性調査

⇒ Land Commercialization Initiative（民間投資を促進するため、農業用の未利用地を企業に紹介するLand Portalの設置）

# 専門家の業務内容

## 1) 農業投資促進に資する情報の収集・分析と情報公開

- 優先作物の投資ポテンシャル調査  
(2021年度アボカド調査)
- 北部回廊沿いのカウンティにおける優先作物の投資ポテンシャル調査

農業省HP、ケニア投資庁HP、  
カウンティ政府HP等での情報公開

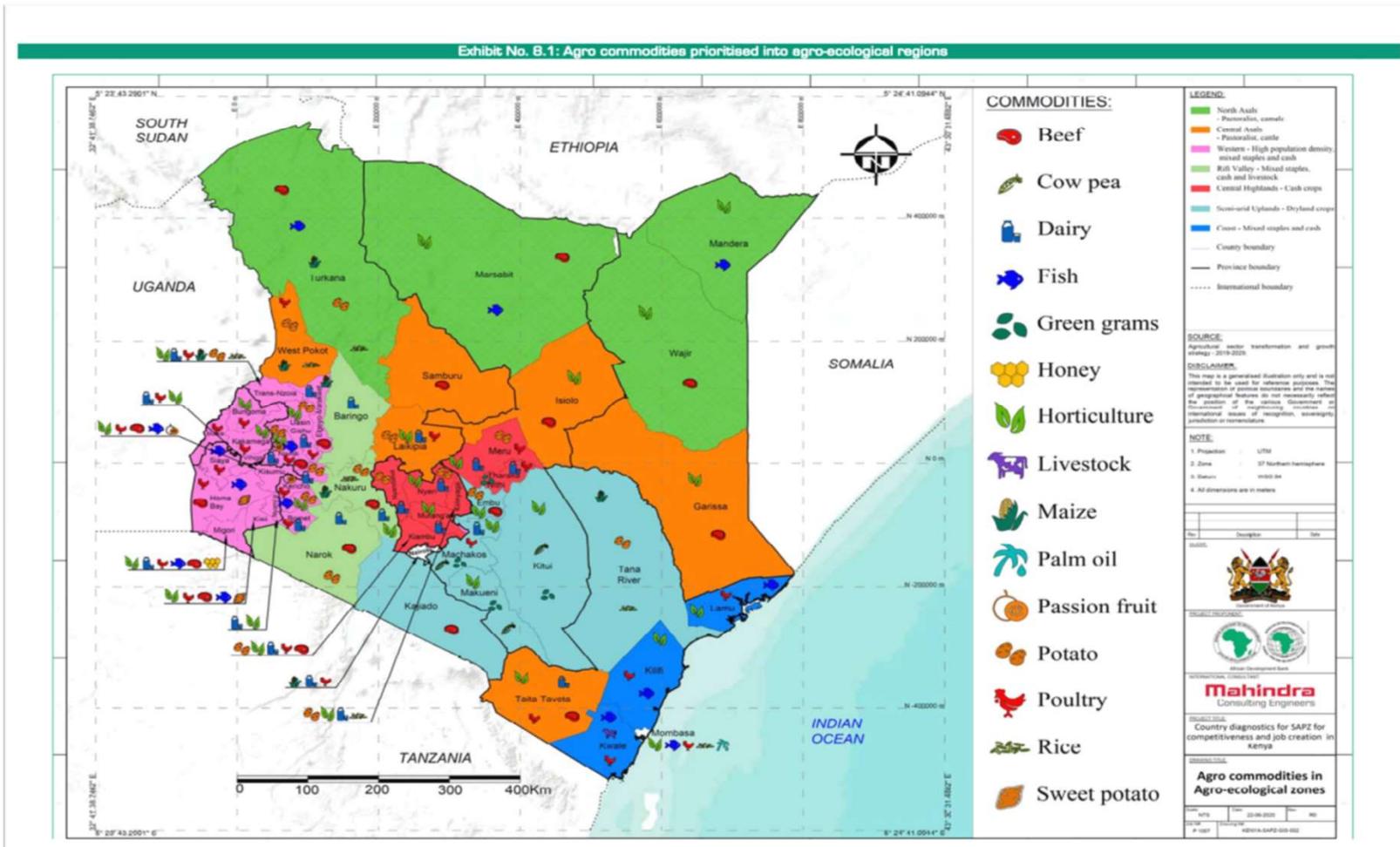
## 2) 投資促進にかかる環境整備・関係機関の能力強化

- ▶ 農業省及び関係機関の農業投資促進にかかる環境（政策・規定など）の分析  
(農業省、産業省・ケニア投資庁、民間企業連合体等の連携強化-CAPFを通じた調整)
- ▶ 中央及びカウンティレベルの農業投資促進にかかる能力強化  
(農業省のチーム主導にてカカメガ政府投資庁の能力強化を実施中)

## 3) 農業分野の投資ポテンシャルにかかる関係者の啓発

- ▶ JICA民間連携事業を実施する企業やその他国内外の民間企業からの問い合わせ・相談への対応  
(関連の省内担当者、関係機関と繋ぐ、情報提供など)
- ▶ 優先バリューチェーン、投資ポテンシャル等にかかるオンラインセミナー等の開催

# ASTGSにおける各カウンティ毎の優先作物



ポテンシャルの高いバリューチェーンの例：

お茶（世界3位の生産国）

コーヒー（高品質なアラビカ種）

花（日本の輸入バラの半分はケニア産）

園芸作物（ポテトやアボカド、マンゴ、パッションフルーツなどの輸出や加工）

食用オイル（サンフラワー、マカダミア、キャノーラなどの生産・加工）・・・